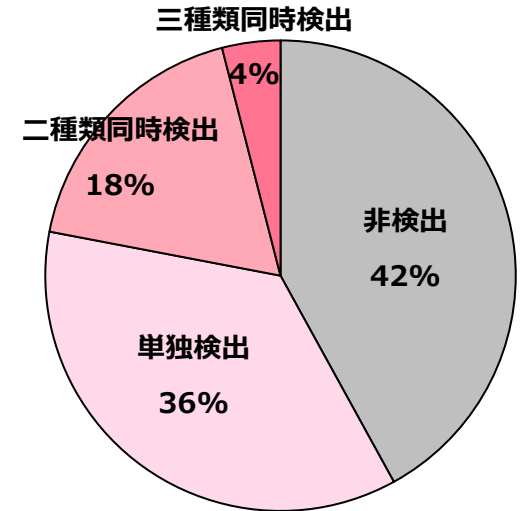
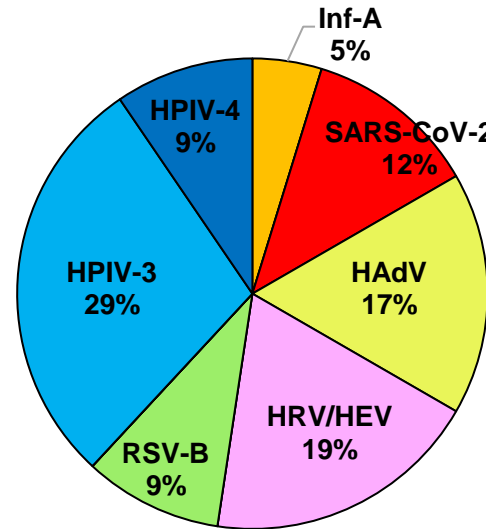


2025年6月分 ARI病原体サーベイランス結果①

検体情報と割合

		報告数 (n=50)	%
管轄別検体数	富山市	9	18%
	高岡	12	24%
	砺波	20	40%
	新川	2	4%
	中部	7	14%
性別	女性	24	48%
	男性	26	52%
年齢群	0歳	4	8%
	1歳	8	16%
	2歳	2	4%
	3歳	1	2%
	4歳	4	8%
	5~9歳	3	6%
	10歳~14歳	6	12%
	15歳~19歳	1	2%
	20歳~29歳	0	0%
	30歳~39歳	3	6%
	40歳~49歳	2	4%
	50歳~59歳	9	18%
	60歳~69歳	0	0%
	70歳以上	6	12%
不明	1	2%	
検出病原体	Inf-A	2	
	Inf-B	0	
	SARS-CoV-2	5	
	HAdV	7	
	HRVs/HEV	8	
	RSV-A	0	
	RSV-B	4	
	HMPV	0	
	HPIV-1	0	
	HPIV-2	0	
	HPIV-3	12	
	HPIV-4	4	

検出病原体と割合・同時検出率



※非検出検体は含まず

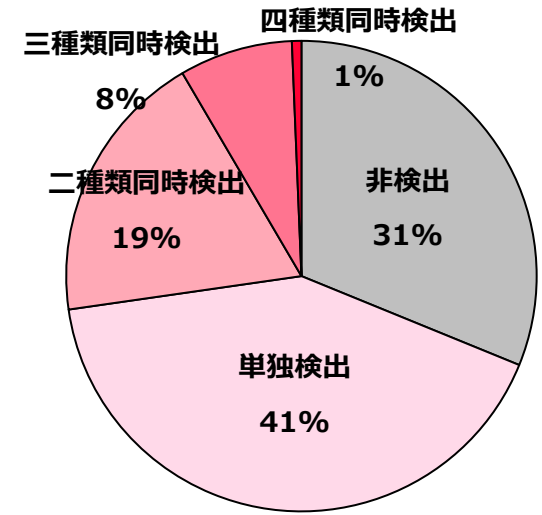
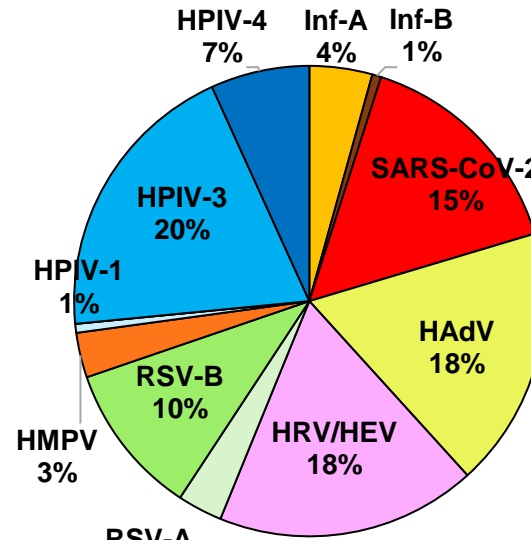
Inf-A: A型インフルエンザウイルス
 Inf-B: B型インフルエンザウイルス
 SARS-CoV-2: 新型コロナウイルス
 HAdV: ヒトアデノウイルス
 HRV/HEV: ヒトライノウイルス/ヒトエンテロウイルス
 RSV-A: A型RSウイルス
 RSV-B: B型RSウイルス
 HMPV: ヒトメタニューモウイルス
 HPIV-1~4: 1~4型ヒトパラインフルエンザウイルス

2025年度累計 ARI病原体サーベイランス結果②

検体情報と割合

		報告数 (n=154)	%
管轄別検体数	富山市	27	18%
	高岡	31	20%
	砺波	60	39%
	新川	21	14%
	中部	15	10%
性別	女性	80	52%
	男性	74	48%
年齢群	0歳	16	10%
	1歳	20	13%
	2歳	9	6%
	3歳	8	5%
	4歳	7	5%
	5~9歳	15	10%
	10歳~14歳	14	9%
	15歳~19歳	2	1%
	20歳~29歳	1	1%
	30歳~39歳	8	5%
	40歳~49歳	7	5%
	50歳~59歳	19	12%
	60歳~69歳	5	3%
	70歳以上	19	12%
	不明	4	3%
	検出病原体	Inf-A	7
Inf-B		1	
SARS-CoV-2		25	
HAdV		29	
HRVs/HEV		29	
RSV-A		5	
RSV-B		17	
HMPV		5	
HPIV-1		1	
HPIV-2		0	
HPIV-3		32	
HPIV-4		11	

検出病原体と割合・同時検出率

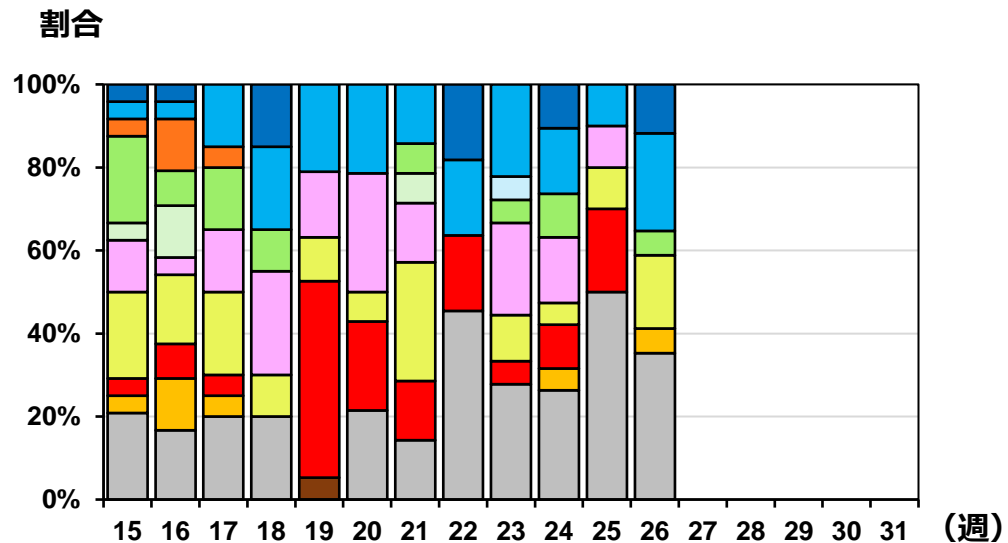
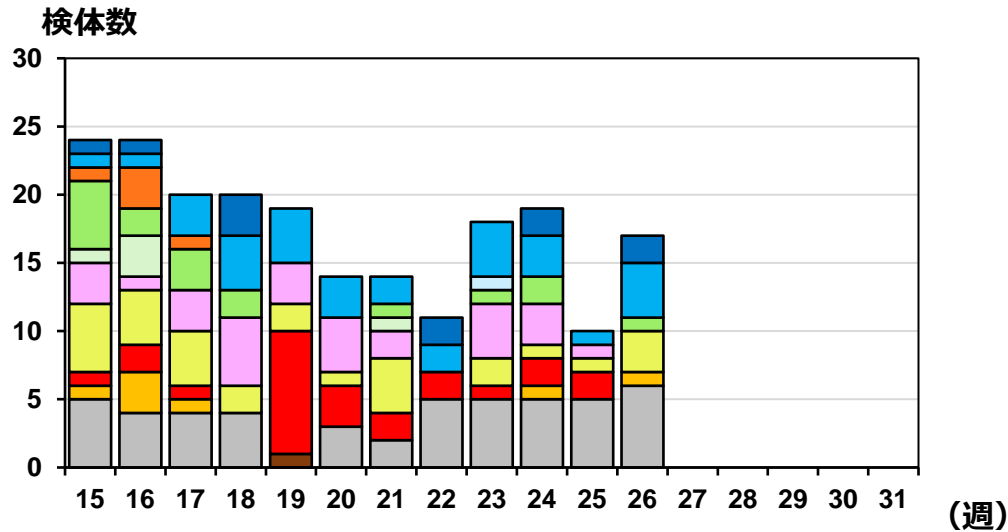


※非検出検体は含まず

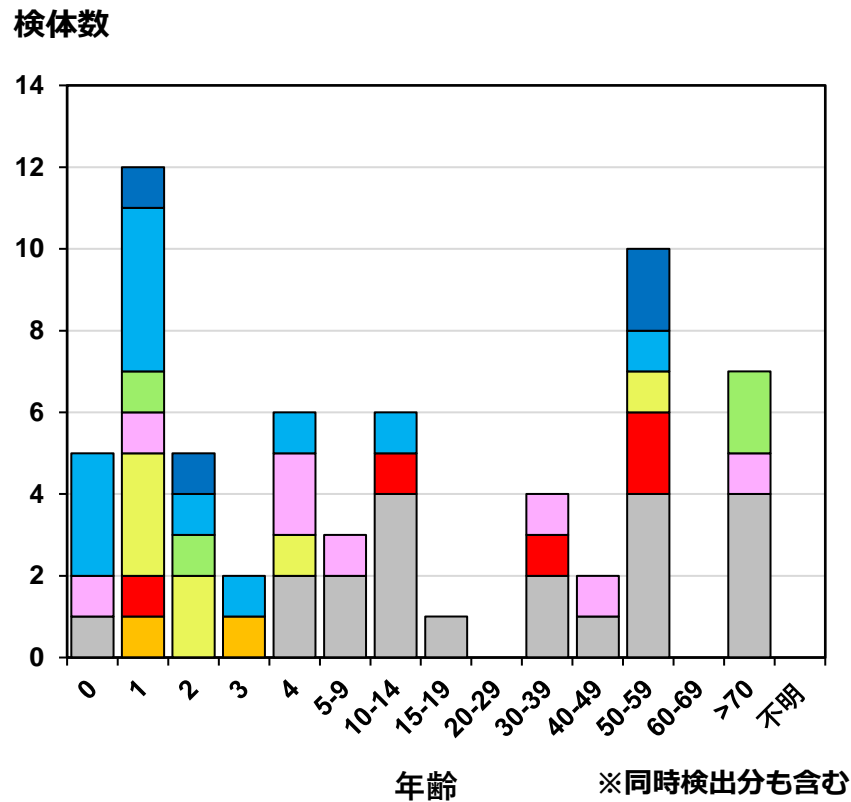
- Inf-A: A型インフルエンザウイルス
- Inf-B: B型インフルエンザウイルス
- SARS-CoV-2: 新型コロナウイルス
- HAdV: ヒトアデノウイルス
- HRV/HEV: ヒトライノウイルス/ヒトエンテロウイルス
- RSV-A: A型RSウイルス
- RSV-B: B型RSウイルス
- HMPV: ヒトメタニューモウイルス
- HPIV-1~4: 1~4型ヒトパラインフルエンザウイルス

2025年6月分 ARI病原体サーベイランス結果③

週別検体数と検出ウイルス（累積）

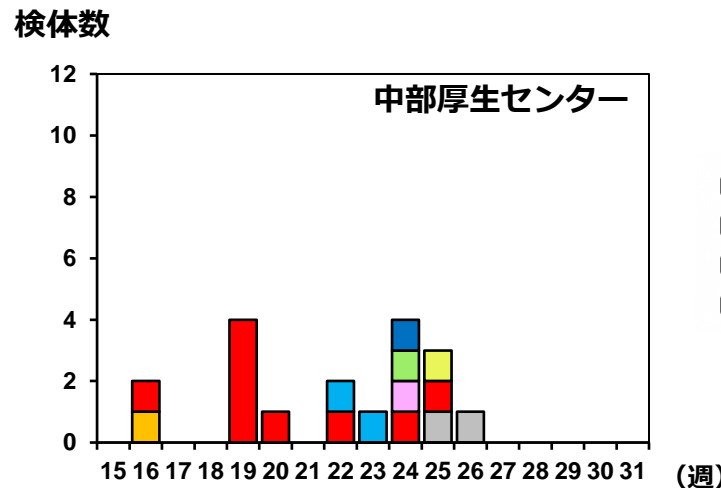
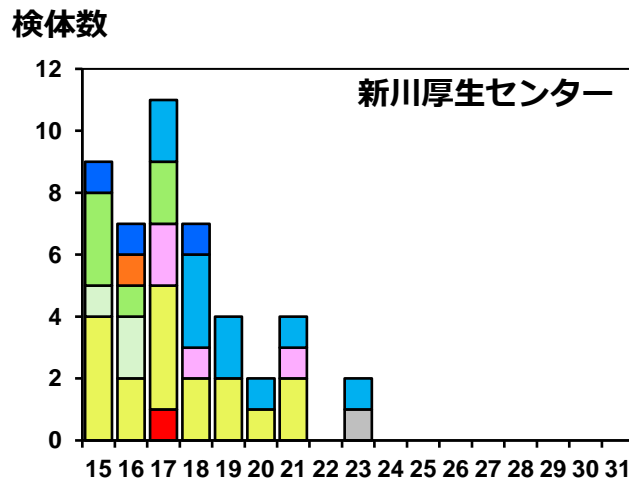
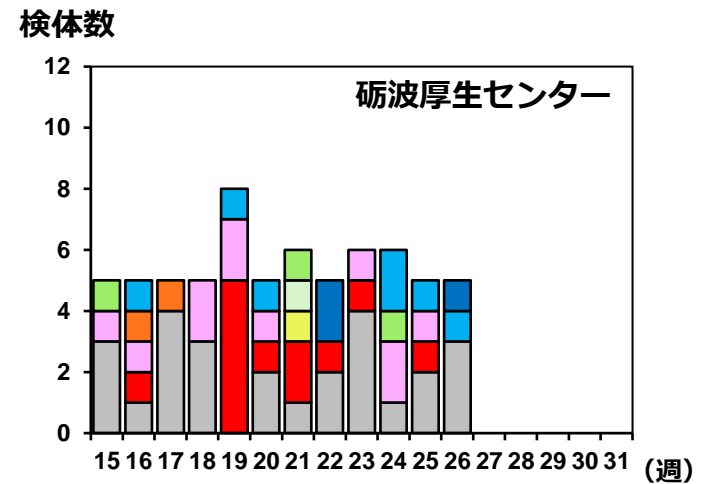
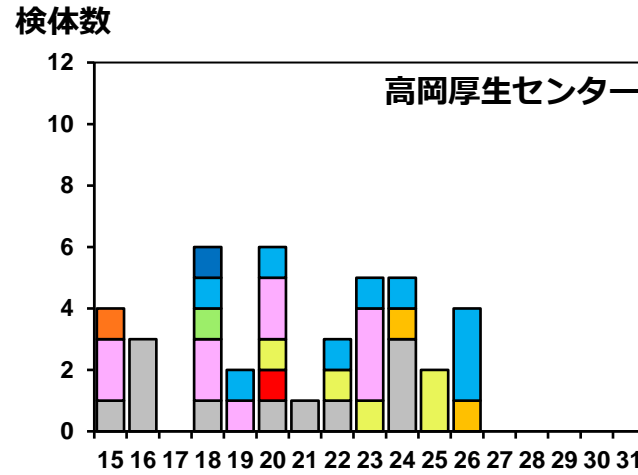
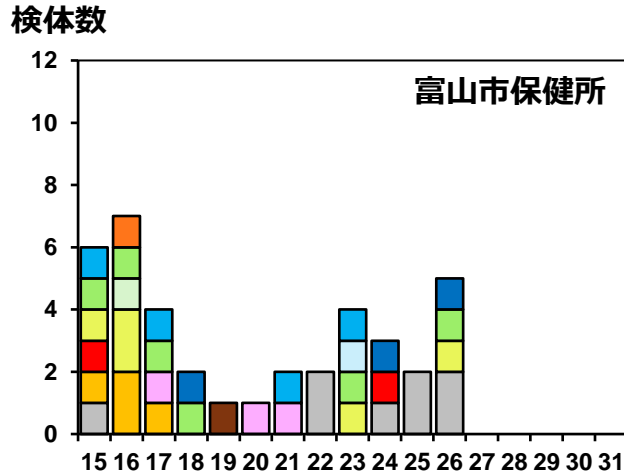


年齢別検体数と検出ウイルス



2025年6月分 ARI病原体サーベイランス結果④

医療機関（保健所、厚生センター）別検体数と検出ウイルス（累積）



ARI病原体サーベイランス結果解説（2025年6月分）

- ✓ 2025年4月から全国で急性呼吸器感染症（ARI）に関する患者および病原体のサーベイランスが始まり、富山県衛生研究所ではARI病原体に対するサーベイランスを行っています。これは、国立健康危機管理研究機構（JIHS）が指定した12種類のウイルスに対してリアルタイムPCRを実施して、県内（国内）で現在、どのようなウイルスがどれくらいの割合を占めているかを調査するものになります。
- ✓ 衛生研究所では、月1回のペースでARI病原体に対するリアルタイムPCR検査を行っています。検体採取には、県内6ヶ所の医療機関にご協力いただいております。
- ✓ 2025年6月分は県内で50検体が採取され、全検体につき当所で検査しました。その結果、5月に引き続きヒトパラインフルエンザウイルス3型が29%、ヒトライノウイルス/エンテロウイルスが19%と多い割合で検出されました。これは全国の傾向と同じです。また、今月はウイルス非検出の割合が多めで42%でした。
- ✓ 今月はB型インフルエンザウイルス、パラインフルエンザウイルス1型、2型、ヒトメタニューモウイルス、A型RSウイルスは検出されませんでした。
- ✓ 同時検出に関しては、単独検出が36%、複数同時検出が22%で先月と同様の傾向でした。
- ✓ 年齢別には10歳未満の検体数が22件と全体の44%を占め、検出病原体は全体の約67%が10歳未満という結果になりました。
- ✓ 1歳未満で、ヒトパラインフルエンザウイルス3型が比較的多く検出されています。
- ✓ 国内の流行状況（サーベイランス速報・週報）については、JIHSのHP、感染症情報提供サイトをご参照ください。（https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idss/content/teiten_ARI/index.html）